

# 健康増進センター補修は

## 改修が必要であると認識



菊地光明議員  
(新生活会)

**問** 各種集会所について長寿命化を図るようだが、同じように体育館をはじめとするスポーツ施設はどうか。特に高規格道路から見える桜野地区の健康増進センターの屋根のさび付きが目立つ。補修してはどうか。

また、被災した大沢、山田、織笠、船越地区の集会所の再建について詳しく示せ。

被災しなかった織笠の集会所も被災した集会所と同様の再建方法か。

**佐藤町長** 集会施設と同様に体育館をはじめとするスポーツ施設については、適正な管理に努め、長寿命化を図っていく。

桜野地区の健康増進センターについては、改修が必要であると認識して



補修が必要な健康増進センターの屋根

いるが、事業費が多額になると予想されることから、十分な検討が必要であると考えている。

被災した大沢、山田、織笠、船越地区の集会所の再建については、下条地区に108平方メートル、浜川目地区に64平方メートル、長崎地区に2

40平方メートル、織笠第1団地に451平方メートル、船越第5団地に64平方メートルの集会所の再建を計画している。

織笠コミュニティセンターは被災していないが、織笠第1団地の整備に伴い解体している。既

存宅地住民の一体的なコミュニティ活動の中心となる施設として整備することで、他の被災した集会所と同様に復興交付金を活用した再建を進めることとしている。

**問** 健康増進センターに

### アワビ・ナマコ種苗 放流事業の継続は

#### 効果を検証した上で検討

**問** アワビ、ナマコの種苗放流事業の継続は大変良いことであるが、効果調査をしているのか。また、調査内容により将来計画すべき問題は何か。

**町長** 漁獲されたアワビのうち、放流貝が占める割合を調査する混獲調査

を実施している。混獲率は28年度から増加に転じており、種苗放流の一定の効果はあるものと認識している。種苗放流事業は27年度から31年度まで5年間を計画しているが、放流効果を検証した上で事業の継続を検討していきたい。

については、高規格道路から最初に見える町の施設であり、早急に直す考えはないか。

**川口農林課長** 復興道路からも下の道路から見える状況であり前向きに検討したい。

#### その他の質問

- ◆ 新規就業者への助成は
- ◆ 漁具等倉庫復旧支援事業の内容は